SHARE
すべての人に健康を! NGOシェア

# いのちと健康を考える講座内容

| | | | |
|---|---|---|---|
| 講座番号 | 4-2 | 講座名 | 演劇体験で学ぶ、日本や世界の健康 |
| 講座に関する<br>キーワード | | 演劇、保健教育 | |
| 内容 | | シェアが支援現場で用いている劇を通じて、日本や世界の健康の課題を考えます。演じることで、異なる立場、環境に置かれた人々のことを想像し共感する力を育みます。また、身体を動かし、声を出し、思いっきり感情表現することは、自己の解放に繋がり、子どもの健やかな成長に寄与します。<br>ワークショップの流れ<br>①演じるための準備運動<br>②グループに分かれて劇の練習<br>③グループ毎に劇の発表<br>④劇を通じた学びの共有と解説<br>※劇の内容は、在日外国人の医療格差、高齢者の健康、途上国の子どもの健康等、複数のテーマから選択することができます。 | |
| 対象者 | | ☑ 小学校（高学年） ☑ 中高生<br>☑ 大学生・一般 ☑ 医療従事者、医療関係の学生<br>☑ 企業、労働組合 その他（ ）<br>おすすめ対象者：中高生 | |
| 参加人数 | | 約 10～20 名 | |
| 形式 | | □講演・講義 ☑ ワークショップ □ その他（ ） | |
| 所要時間 | | 2 時間 | |
| 必要な機材・教材 | | 機材：特になし<br><br>教材：劇の小物を準備していただく場合があります。 | |
| その他・条件等 | | 【対応不可能な時期、事前準備、事前課題 等】<br><br>・劇を演じるための広いスペースが必要となります。<br>・事前に劇の小物を準備していただく場合があります。準備するものは劇の内容により異なります。<br>・講座のコーディネートを担当する方（先生等）に、劇の役者として参加していただく場合があります。その場合、事前に劇シナリオを読むなどの準備をお願いします。 | |